



令和2年7月29日編集・発行 東大淀小学校 泉 恵子

今年度の夏休みは既にお知らせいたしました。臨時休業に伴う夏季休業期間の短縮で8月7日から8月23日までの17日間です。8月6日までの授業日は新型コロナウイルス感染症予防対策に加え、熱中症のリスクが高まる事が予想されます。体育館では大型扇風機と、扉の開放による換気の徹底。各教室においても、扇風機とエアコンを併用し、室温を28℃以下に保ちながら、換気の徹底を図り教育活動を実施しています。しかし、登下校につきましては、今までに経験したことのない高温環境になります。先日「登下校における熱中症予防対策について」を通知いたしました。ご家庭におきましても、引き続きお子さまの健康面でのご配慮と、ご支援よろしく申し上げます。

熱中症対策

先週の月曜日から急に暑くなりました。児童昇降口に教頭先生、中村久美先生、濱口さんがミストを設置してくださいました。低学年の児童は大喜びで、しばらくミストに当たり体温を下げてから、下校しました。ミストを設置すると、当然ですが足元が湿り、滑りやすくなります。くれぐれも慌てて走ってこけないように気をつけてください。



昇降口にミスト設置



WBGT 測定器 みはりん坊

熱中症予防のために、各教室には WBGT が設置されています。

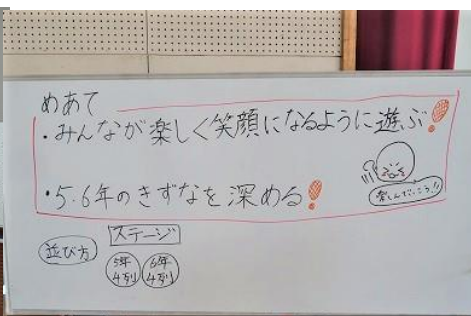
先週から（養護教諭）中村先生が、毎時間運動場の WBGT 値を測定して、皆さんの安全を確認していただいています。先週の昼休みには危険値の 31℃を超えたので、教頭先生が放送を入れましたが、放送が終わるか終わらないうちに運動場で遊んでいた児童は走って中に入りました。素早い動きは本校の長所です。

5・6年生の交流会 7月21日

児童会が主催となり、3・4限目に交流会を行いました。「めあて」を2つ立て、自分たちの考えを出し合い、主体的に進めることができました。レクリエーションの時間ではありますが、授業の最後は「ふり返り」の時間も設定されていました。素晴らしい高学年です。5・6年生の絆が深まりました。臨時休校や感染予防の為様々な行事が中止延期となる中、児童は今できることは何かを主体的に考え、提案・調整・実行し、仲間とともに高め合う姿が見られました。今後コロナ禍の中で、全てをあきらめる選択にならないよう、「何ならできるのか」、「どう工夫したらできるのか」という視点に立ち、児童と教職員がしっかり対話をして、感染予防策を講じながら一歩ずつ学びを進めていきたいと思ひます。



ゲームを児童会役員による司会進行



交流会のめあて2つです



王様ジャンケン大会！

3年生の合奏お昼の放送で発表

7月22日、お昼の放送で「今から3年生の合奏を流します。」「3年生は6月に初めてリコーダーを習い、今日まで家でも練習してきました。曲はゆかいな木琴です。」という放送が入り、給食の時間に3年生の合奏が流れました。なかなか、みんなで一斉に練習することができませんでしたが、担任が録音し、今日の放送による発表を実現しました。例年ならば、教室で何回も練習して、みんなと音合わせができるのですが、今年は感染症予防の為、家での自主練習が主となりました。音合わせができなくても、心と心が繋がっていることで、このような素晴らしい合奏ができる事に感動し、つくづく児童の底力を実感しました。



花壇に作物や花が育ってきました。

臨時休校で、学校の花壇が寂しい時期もありましたが、やっと作物や花が順調に育ってきました。一雨ごとに地面の栄養分を吸収し太陽を浴びて光合成を繰り返しながら、どんどん成長しています。その成長に負けないぐらい、児童もすくすくと成長しています。作物が実り、花が開花の様子を見ることで、心の豊かさを培う花壇になればと願っています。サンクスとウエルカム花壇への植え込みは、児童会・美化委員会・有志の児童で行いました。

1年生 アサガオ 2年生 トウモロコシ ミニトマト ピーマン パプリカ 3年生 ホウセンカ マリーゴールド
4年生 ゴーヤ 5年生 サルビア 6年生 ジャガイモ くすの木 オクラ ピーマン ミニトマト サツマイモ
<サンクス・ウエルカム> サルビア マリーゴールド ニチニチソウ メランジュール



東大淀小の働き方改革として夏季休業中の緊急連絡先について

これまで、「子どものため」であれば長時間勤務も良しとしてきた教師の働き方を見直すため、文部科学省は、「公立学校の教師の勤務時間の上限ガイドライン」の中で、教師が決められた勤務時間を超えて学校などで勤務する時間の上限として、1か月45時間、1年間360時間以内などの目安を定めました。教師にとっても子どもにとっても「時間」は有限です。優先順位をつけて時間を配分し直し、子どもたちに効果的な教育活動を行うことが求められています。東大淀小におきましても、業務の精選を行い、働き方の意識を変えようと努力しています。勤務時間は8:15から16:45。毎週木曜日は定時退校日を設定しています。単に時短を行うのではなく、教職員が仲よく楽しく仕事をすることで、創造性と生産性を高め、その結果時短になったということを大切に日々頑張っています。

6月より本格的に教育活動を再開し、新型コロナウイルスから大切な児童を守るために、新しい生活様式を踏まえた日常をスタートさせました。登校前と下校後の施設の消毒作業、トイレ掃除等、平常の業務よりかなりの負担が教職員にかかっていますが、毎日笑顔で業務をこなしていく姿には頭が下がります。コロナ禍において教職員の時間外勤務時間を減らすためには学校だけでなく、地域の方や保護者の皆様のご理解のもと、地域全体で子どもたちを育む体制を整備することが重要だと考えています。

また、夏季休業期間中に学校閉校日（8月11日～8月14日）を設定させていただきました。学校へ連絡していただいてもつながりませんので、緊急を要する事柄（虐待、交通事故、命に関わることなど）に限り、下記への連絡をよろしくお願いたします。

※コロナウイルス感染症に罹患した、PCR検査を受けた、濃厚接触者と指定されたなどの連絡も含みます。

《学校閉校期間中の緊急連絡先》

伊勢市教育委員会事務局 学校教育課 TEL0596-22-7881

<利用する場合の連絡者の手順等注意事項>

- ① 所属学校名、学年、クラス、名前（児童生徒名）を伝える。
- ② 緊急連絡の簡単な事案内容を話し、折り返し連絡できる連絡先を伝える。

本来働き改革については、PTA総会で皆様にお話ししたいと考えていましたが、今年は書面決議でご協力をいただきました事もありまして、この学校だよりにて学校の現状をご報告し、ご理解・ご協力をいただきたいと思います。